



日本風景街道

日本風景街道 伊勢街道



大和と伊勢を結ぶところのみち

かつて伊勢神宮は「伊勢に行きたい 伊勢路が見たい せめて一生に一度でも」と歌われたように、庶民の憧れの旅でした。特に「お蔭参り」が盛んとなった江戸時代には、日本人の約一割が伊勢をめざしました。日本風景街道伊勢街道は、大和と伊勢を結ぶ「伊勢本街道」と「初瀬街道」に続く「伊勢街道」をメインルートとしています。伊勢神宮を中心とした信仰の道には、古くからの歴史を持つ社寺仏閣をはじめ、石仏や道標、常夜灯などが残り、昔の面影を伝えています。自然豊かな峠道や沿道の人々の「もてなしの心」は、街道を歩く人々に注目されています。

伊勢路の常夜灯

おもな見どころ



かわさき まちなみ
① 河崎の町並 (伊勢市)



ごじょうばんやしき
② 御城番屋敷 (松阪市)



いすみがわ
③ 五十鈴川



うじばし
④ 宇治橋



⑤ おはらい町の町並み (伊勢市)



よりよし さと
⑥ 吉隠の里 (桜井市)



やたらすじんしゃ
⑦ 八咫烏神社 (宇陀市)



みつえしんしゃ
⑧ 御杖神社 (御杖村)

ルートマップ

